

酒田市指定文化財

後藤三惣作「透彫鶏籠置物」江戸後期

第181回企画展

市立資料館 館蔵品展

—酒田の書画・工芸品—

開催期間：平成25年4月8日(月)～6月17日(月)

開館時間：午前9時～午後4時30分 開催期間中無休

入館料：大人100円 学生50円 (土日は小中学生無料)



加藤雪窓筆「韓信忍耐の図」明治期

酒田市立資料館

伊東梅月筆「蓬莱之図」江戸後期



伊藤鳳山筆「一行書」江戸後期



常世田長翠筆・松窓乙二賛「山水俳画」江戸後期



資料館が所蔵する
酒田ゆかりの名品。
この春、一挙展示
致します。

昭和五十三年に設立され三十五年が経つ酒田市立資料館には、市民の皆様の協力を得て十萬点を越える資料が保存されています。城輪柵出土品、西廻り航路の貿易品、偉人たちが遺した書画・工芸品、昔懐かしい暮らしの道具など、酒田の歴史を物語る資料を展示し、紹介しています。

今回の企画展では、館藏品の中から市指定文化財「透彫鶏籠置物」を含む「書画」「工芸品」「美術品」を中心として皆様へご紹介致します。普段なかなか展示することが出来ない品も数多くあります。酒田ゆかりの文人・職人が遺した逸品を、どうぞご観賞下さい。

酒田市立資料館

〒998-0046 山形県酒田市一番町 8-16
TEL・FAX：0234-24-6544

sakata-city-museum@city.sakata.yamagata.jp